

21st AIAA International Communications Satellite Systems Conference (ICSSC) and Exhibit

Theme: The Impact of Communications Satellites on the Information Infrastructure



ICSSC-21開会挨拶

2003年4月16日

組織委員長 飯田尚志

お集まりの皆様おはようございます。私、本ICSSCの組織委員長を務めさせて頂いております通信総合研究所の飯田でございます。2年ほど前、AIAAの通信システム技術委員会、TCCS、より日本での開催を打診されて以来、幹事会社をお引き受け頂いております三菱電機株式会社をはじめとする我が国の企業、通信事業者、総務省をはじめとする公的機関のご協力により開催準備を進めて参りまして、本日ここに開会を迎えることができたことに感謝申し上げる次第です。

ICSSCは1966年に第1回が開催され、北米において隔年に開催されて参りましたが、1998年に日本において初めて北米以外での開催を行い、その後、隔年に北米で、その間はアジアとヨーロッパで交互に開催するということになり、我が国での開催は2回目と

なった訳でございます。

我々は、前回の経験を基に開催準備を進めてきた訳でございますが、この間、ご存じのように、世の中が激動しております。経済不況の状況が依然として回復しないことに加えて、2001年の9月11日の米国同時多発テロに端を発する今回のイラク戦争もございませし、最近では重症急性呼吸器症候群、SARS、の問題もございませ。このため、私共はいかなる情勢の変化があろうとも予定どおり本ICSSCが開催できるように皆様のご協力をお願いしてきた次第でございます。お陰さまで、ここに開催に漕ぎ着けましたことは喜びに耐えないとともに皆様のご協力に深く感謝申し上げる次第です。

ここに、本ICSSCを”The Impact of Communications Satellites on the Information Infrastructure”というテーマの基に開催させていただきます。

本ICSSCはAIAAおよびICSSC-21組織委員会の主催、(財)電気・電子情報学術振興財団の共催で開催するもので、資金的支援は21社、また基金からの援助は3基金から頂いております。また、協賛は総務省をはじめ18機関および会社から受けております。ここに改めてお礼申し上げます。事務局はICS企画に担当して頂いて頂いて、非常に精力的に進めて頂いておりますが、今日から会期中もよろしくお願い致します。

本会議の準備は、ICSSC-21組織委員会を組織して行われました。大変多くの方にご協力頂いた次第でございます。

本会議は本日より19日までの4日間の予定で開催致しますが、この間、200編以上の論文発表が行われる予定です。展示は明日からオープン致します。また、レセプション関係といたしまして、本日はWelcome レセプション、木曜日にはアワードランチエオンが開催されます。金曜日の夜に日本庭園で有名な三溪園でレセプションで開催されることになっております。

本日は、Opening Ceremonyとして、この後、総務省石原技術総括審議官からご挨拶を頂いた後、三菱電機の谷口会長による基調講演、続いてジョージ・ワシントン大学のペルトン先生による基調講演が予定されております。さらに、午前から午後にかけて3

つのプレナリーセッションを予定しております。

展示は明日からオープン致しますが、33の機関、会社が93のブースでの展示を行うことになっております。

最後に申し上げたいことがあります。図はアジア太平洋地域における各国のインターネット普及率を示したのですが、このように普及率の高い国と低い国の差、つまり、Digital Divideが歴然としております。特に、最近の経済状況から通信基盤に対する投資も減少していると思いま

すので、この差が減少する速度が落ちてきていると思います。さらに、このDigital Divideを埋めるためには、島嶼地域や治安のよくない地域を多く含む地域にも通信施設を整備していくことが必須だと思います。しかし、地上システムではそのような地域での施設整備は効率が悪く、まして昨今の経済状況では容易ではないと思います。これでは、ますますDigital Divideは解消しないどころか増長されてしまう恐れがあると思います。このとき、まさに衛星通信の出番だと思います。つまり、衛星通信はそのような役割を効率よく果たすことができると思われます。従って、衛星通信の役割は今後ますます重要になってくるのではないのでしょうか。

本ICSSC-21ではまさに衛星通信のホットな話題が多く語られます。皆様、最後までご参加頂ければ幸いです。また、特に海外からお越しの方々には日本の春も満喫して頂ければ幸いです。

以上で、開会の挨拶と致します。ご静聴ありがとうございました。

